



様式第10号（第14条関係）

令和8年6月8日

令和7年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 鳥取県西伯郡日吉津村日吉津2282番地
団体名 特定非営利活動法人 大地
代表者職・氏名 理事長 河 原 道 弘

令和7年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 寄附金受入額 令和7年度合計 92,000円
- 2 添付書類
 - (1) 寄附金活用実績報告書＜様式第10号の2＞
 - (2) 寄附金活用収支決算書＜様式第10号の3＞
 - (3) その他参考資料

様式第10号の2（第14条関係）

寄附金活用実績報告書

事業名	障がい者が作る白ねぎを、全国へ！
実施期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
事業内容 ※対象者の範囲や人数、実施方法等を具体的に記入。	期 間：令和7年4月～令和8年3月 場 所：日吉津村内 対象者：いちごの広場 就労継続支援B型サービス利用者、及び職員 内 容：今後の更なる栽培・出荷規模の拡大を目指し、機械化、省力化を達成するため、以下のような費用に充当する。 ・畑の整備や管理に必要な作業機械の整備 ・メンバーの作業負担が軽減できる作業具や環境の整備
事業実施の成果・効果（見込み）	・白ねぎ種子の播種作業を容易にし、かつ作業の生産性向上を図るため簡易播種機を導入した。 ・作業に最適化された器具の導入によって、従来の2倍の作業能力を獲得し、生産数アップに寄与した。 ・播種工程の作業難易度が下がったことにより、同工程に従事できる利用者、および職員が増えた。 ・前年度より白ねぎの生産数が向上したことで、結果として売上額の増加、および利用者工賃が大幅に向上した（前年度比年額3割増、特別手当支給）。 ・今後も、同器具の活用により生産性向上が見込める。

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第10号の3（第14条関係）

令和7年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

区 分	金額（円）	内 訳
支援寄附金	92,000	（第1回交付分）
自己資金	400	
収入 計	92,400	

【支 出】

区 分	金額（円）	内 訳
消耗品費	92,400	簡易播種器
支出 計	92,400	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。